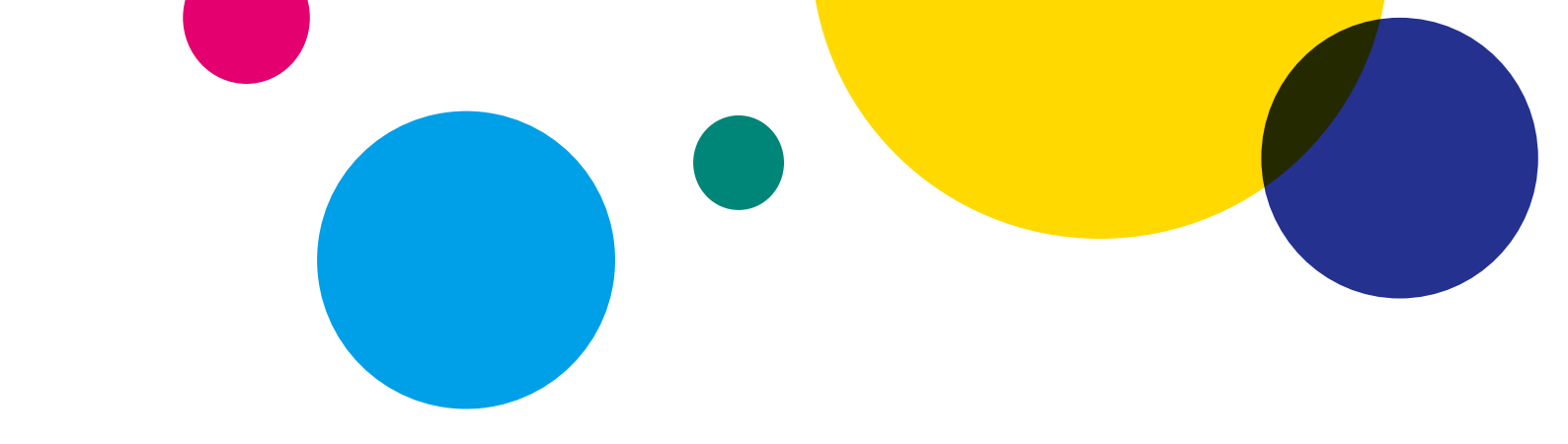




Relation Gate Magazine

株式会社ここみケア
株式会社人材サービスYOU

第18号

2025年2月発行





2020年に株式会社こみケアに中途入社した藤巻剛は、柔道整復師の資格をもち、現在は機能訓練指導員として働いている。仕事のこだわりとは、どのようなものなのだろうか。やりがいを感じていることや今後の目標などを聞き、働きぶりを探っていく。

触れ合いを楽しみに

柔道整復師として整骨院や整形外科に勤務していた藤巻は、やがて妻とともに独立し自身の整骨院を開業する。しかし約8年後、さまざまな理由から整骨院の閉院を決断。そして新たな挑戦の場を探す中で、こみケアとの出会いを果たす。

整骨院に勤めていたころに、デイサービスを利用する高齢者と接する機会があり、以前から介護業界には興味があった。また高齢者との触れ合いは楽しいと思っていたため、入社を決断。入社後は歩行訓練や指圧、マッサージを通じてゲストに寄り添いながらサポートに尽力している。

満足感と安心感を高める

フォルテデイサービスには、脳卒中や認知症を抱える多様なゲスト

が訪れる。一人ひとりの症状にしっかりと向き合い、時間をかけてサポートしながら着実な改善へと導いている。

整骨院に勤めていたころは、できるだけ早期に症状を改善することが優先事項だった。しかしフォルテデイサービスは長期にわたって通うことが前提にあるため、焦らずに進められる。ゲストが安心してながら高い満足感を得られるよう、丁寧にゆっくりと進めるように心がけている。また、コミュニケーションも大事にしており、会話の中から得た情報をもとに、必要なアドバイスをを行う場面もあるという。

夫婦で息子のサポーター

休日、家族との時間を大切にしている。息子が中学のころには野球



に熱心に取り組んでいたため、藤巻は審判をしながら活動を支えていた。今では息子も高校に進学し、今度は水球に夢中だ。野球の審判は卒業し、最近は夫婦で水球の試合を応援していく。家族での楽しいひとときが、かけがえのない思い出となっているという。

人材育成と会社への貢献

今後の目標は、役職に就いて責任ある立場で仕事をする事だ。仕事の幅もさらに広げていきたいと考えている。それに加え、能訓練指導員の後進育成にも力を注ぎ、組織全体に貢献していきたいという思いも強いという。新たな挑戦を通じて、自身も成長しながら多くの人々をサポートすることを目指していく。

「これからも、ゲストのみなさんの満足度向上を最優先に考えながら、業務を遂行していきたい」と語った藤巻。仕事への情熱は、今後変わることはないだろう。

藤巻剛さんってどんな人？

Q1 藤巻さんを一言で表すと？

溫柔敦厚

Q2 藤巻さんの「すごいところ」を教えてください！

何ひとつ愚痴を言わないところです。一度も聞いたことがありません。また、オヤジギャグを平気で言うところ。すべてしていることがわかっている、平気で何度も言います。

Q3 思い出エピソードを教えてください！

踊りは下手ですが、意外に歌が上手です。ゲストの100歳のお祝いでご唱えいただいた、BEGINの「島人ぬ宝」は最高でした。



フォルテデイサービス
主任

いの ゆ み
猪野 由美さん

Q4 感謝や激励のメッセージをお願いします！

どのようなゲストさんに対しても、いつも穏やかに笑顔で対応してくれる藤巻さん。どんなに疲れていても、キャストからの質問に一生懸命答えてくれる藤巻さん。フォルテデイサービスの「島人ぬ宝」です。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

Q1 藤巻さんを一言で表すと？

優しさあふれる
聞き上手

Q2 藤巻さんの「すごいところ」を教えてください！

仕事やプライベートで嫌なこともあるはずなのに、それを表に出さず、ネガティブなことと言わずに、一定の調子で仕事をするとこです。なかなかできないすごいところだと思っています！

Q3 思い出エピソードを教えてください！

イベントのときには、いろいろな歌手になりきって盛り上げてくれます。ゲストだけでなく、キャストも楽しませてもらっています。



フォルテデイサービス
管理者／係長代理

ふる やま やす ひで
古山 恭秀さん

Q4 感謝や激励のメッセージをお願いします！

リハビリ職として、ゲストと良い関わり方をさせていただいていると思います。「今日、藤巻さんはいないのかい？」と聞かれることもあり、ゲストからも頼りにされていると思います。これからもよろしくお願いします。

ゲストに対していつも笑顔で接していると評判の藤巻さん。「愚痴を言わない」「歌が上手」「オヤジギャグを言う」と、ともに働くキャストからの評判も上々です！

リファラル採用特集！Part 1

～リファラル採用ってなに？～

当社で取り入れているリファラル採用。実は報奨金がもらえたり、キャストの定着率が上がったりとすでに働いている皆さんにも関係が深い採用制度です。今回は人事の佐野さんに詳しいお話を伺いました。

リファラル採用とは？

リファラル (referrel) = 「紹介・推薦」

自社のキャストに友人や知人を紹介してもらう採用制度です。会社の社風に詳しいキャストが仲介を行うことで企業の実態に理解を深められるため、採用のミスマッチが起きにくく、定着率の向上に繋がるとされています。



人事労務課主任 佐野紀子さん

リファラル採用に 力を入れ始めた経緯・背景

離職率の高い 一般採用と 比較した 定着率の高さ



介護業界の離職率は高く、採用しても続かずに終わることが多々あります。一方で、かつての仕事仲間が、友人との繋がりをきっかけに戻って来ることも少なくありません。そして友人からの紹介で入った方の離職率が低いことから、**当社では積極的にリファラル採用に取り組んでいます。**人事労務課では、毎月チラシを作り啓発活動を実施。ラインワークスの機能を利用し、リファラル採用に関するチラシや動画を配信しております。紹介制度があることを少しでも気に留めてもらえたらと思っています。

リファラル採用のメリット

優秀な人材の採用と 定着率の高さ



一般採用と比べて定着率が高いところがメリットです。**すでに働いている友人から予め会社の実情を知らされているため、働いてからのギャップが少ないことが理由**だと考えられます。困ればすぐにアドバイスしてくれる友人もいるため、就業開始時に生じる不安も少なく安心して業務を続けることが可能で、優れた人材が定着してくれば、会社としての安定を見込むこともできます。

実績

毎月安定して一定数を確保

2018 年頃から始まったリファラル採用を利用される方は、月に1、2名程度です。採用に打撃が出ると思われたコロナ禍でも数字に大きな変化はなく、安定して人材を確保できる採用方法だと思っています。求人広告を出して採用をするよりも、定着率の高い優秀な人材が集まりやすい傾向にあるため、今後はより数を増やしていく予定です。

メッセージ

労務人事課では、少しでも皆さんの役に立てるような働きをしたいと思います。些細なことでも困ったことがある場合には、気軽にご相談ください。リファラル採用に関しても、同様です。まだ応募予定でない方の情報でも問題ありません。お待ちしております。

投稿者



グループホーム
ここさいむら青葉
管理者／課長代理
やま だ だい

山田 大さん

投稿日：2024年12月25日

ハッピープラン プロジェクトメンバーズ

2024年12月

Vol.23

「ここさいむら青葉」では、【クリスマス演奏会】と題し、生きがい工房VarietyRoadの山下管理者を招いてイベントを開催。盛り上がりを見せた演奏会や離れて暮らす姉妹の再会など、思い出深い1日の様子を、山田管理者の投稿を通してご紹介します。

仲良し姉妹の再会と歌の力！

グループホームここさいむら青葉では、12/25に【クリスマス演奏会】と題して、生きがい工房Variety Roadの山下管理者を招いてイベントを開催しました。

生きがい工房は、山下管理者が提供する音楽療法（音楽を聴く、歌う、歌の歌詞や情景に合った写真から想起する・話す、音楽に合わせて身体を動かす・ストレッチをするなどを行うことで、不安や痛みの軽減、精神的な安定、自発性・活動性の促進、身体の運動性の向上、表情や感情の表出、コミュニケーションの支援、脳の活性化、リラクゼーションなどの効果を得る）が最大の売りで、今後は法人内の各拠点を回れば、との構想も持っております。そんな中で、「まず1発目はGH青葉で！」という話になり、12/25にイベントを開催する運びとなりました。

イベントのスタートは10時半の予定だったものの、リハーサルの演奏と歌声を聴いたゲストが1人・2人と集まりだし、10時過ぎには合唱が始まってスタート前から大盛り上がり！

その後も山下管理者が奏でるギターに合わせ、懐かしの昭和歌謡や唱歌などを唄うゲストの手元には歌詞カードなどは一切なし！いつも眠気が強いゲストも手を叩いてノリノリ！！リズムに合わせて歌詞が思い出される＝これが【想起記憶の活性化】ということなのだと言った歌の力・音楽療法の効果を改めて実感するワンシーンでした。

また、今回はハッピープランプロジェクトの一環という側面も持った計画でした。



投稿内容

投稿をした背景

石巻～仙台間の物理的な距離を含め、様々な問題がありましたが、他社さんでは実現が難しい内容でも当社のスケールメリットを活かすことで実現できることを共有したく投稿しました。

企画の工夫点とこだわり

トイレが近いゲストは出入りしやすい席に、同じノリで盛り上がれるゲストは近くに座っていただくなど座席の配置は予め決めておきました。始まってからは山下管理者がゲストの脳内に保存された記憶の中から特定の記憶を思い出す【想起記憶】に訴えることで歌詞カードがなくても楽しめる【ライブ感】の演出は全てお任せしました。



生きがい工房をご利用いただいているゲストT様の実姉であるI様はGH青葉にご入居されており、過去にT様が面会にいらした時に「仙台でデイサービスに行っていて、そこが楽しい所でねえ。もっと行きたいんだ」なんて話をしていたのですが、数カ月の時が流れ、偶然にも生きがい工房でT様にお会いしたのです（I様とT様は10歳離れた姉妹で、早くにお母様を亡くされたので、I様が妹と弟の面倒をみる第二のお母さん的な存在だったようです）。

T様とお会いするたびに「姉は元気？」とか「会いたいな」との話を何度も伺って、「その想いを叶えましょう！」ということで、山下管理者・担当ケアマネである居宅やどり木の今野管理者、GH青葉の阿部管理者に協力してもらい、数々の問題をクリアして久しぶりの再会を実現させることができました。

I様もT様も会った瞬間から、それはもう嬉しそうな表情で、見ている私達も嬉しくなる瞬間でした。

今回のI様とT様の再会はやや大掛かりな計画でしたが、その他にも複数のゲストのご家族が参加されて時間を共有していただくなど、1つのイベントで複数の幸せな瞬間に立ち会わせていただくことができた1日でした！

実際に行ってみた感想

ご姉妹の再会をお手伝いできたこと、ゲストやご家族と楽しい時間を共有できたことを嬉しく思っています。音楽療法についても「またやってほしい」という声をいただきました。



一緒に働く皆さんへメッセージ

今後は山下管理者が提供する音楽療法を法人の強みのひとつとして他の拠点でも実施できればと考えています。今後もキャスト全員で知恵を出し合いながら、付加価値の創出を目指していきましょう。

＼永年勤続 20年／

ベテラン社員に聞く 仕事の魅力

20年にわたってここみケアで働く佐々木さんは、看護師としてのノウハウを活かしてゲストの皆さんの健康を支えています。そんな佐々木さんの勤続20周年を祝して、直撃インタビュー！
長年続けてこられた理由や、仕事の魅力について伺いました。

長年働いてわかったここみケアの魅力

ゲストとふれあう楽しさと、 キャスト同士の連携

一言で表すなら「楽しさ」です。ゲストとの日々のふれあいを通じて、自分の力を活かせる場があることにやりがいを感じています。休みが数日続くと、「早く仕事に行きたいな」と思うほど。病院勤務時代は、患者さんがベッドで療養する時間が長く、生と死の狭間に立ち会う場面も多くありましたが、当施設ではゲストが日々変わるため、仕事に新鮮さを感じています。

キャスト同士も密な連携や信頼関係ができており、ゲストの健康を守る一助になっています。例えば、带状疱疹の初期症状をいち早く発見し、迅速に対応できたケースもありました。このような気づきと連携が、ゲストとご家族の安心に繋がっているのだと思います。

仕事のやりがい

看護師の経験を活かして ゲストの健康を守る

私の役割は、介護士の方々と協力してゲストの健康を支えることです。普段はトイレ介助や食器洗いを行う一方で、必要ときには看護師としての専門知識が求められます。キャストからも「看護師さんがいると安心」と言われることが大きな励みに。
ゲストの体調の急変に迅速に対応し、大事に至らなかったことも、やりがいを感じた経験の一つです。20年間働いてきた中で、当施設で亡くなったゲストは一人もいません。それは、キャスト全員が日々真剣に取り組んできた結果だと自負しています。

長く働き続けるための工夫

仕事の疲れをプライベートでリフレッシュ！

オンとオフの切り替えを大切にしています。仕事で落ち込むことがあっても、車の中で大声を出して発散したり、日帰り温泉や友人とのランチを楽しむことでリフレッシュしたりしています。また、ゲストとの会話の中で自然と笑顔になることも多く、私にとっては大切な時間です。自分が楽しむことで、ゲストさんにも楽しんでもらえるのではないのでしょうか。



ここみケアに入社したきっかけ

看護師の経験を活かしながら、 自分の時間もつくる

入社したのは51歳のとき。それまで看護師として病院勤務をしていましたが、勤務先が閉院した50歳のとき、中核病院への転職を考えていました。ある休日に両親と日帰り温泉に出かけた際、三交代勤務の忙しさで家族とゆっくり過ごす時間が取れていなかったと気づき、仕事よりも家族との時間を優先することを決意。当時3人目の孫も誕生し、のんびりと過ごしていました。しかし、時間が経つにつれ「やっぱり働きたい」という気持ちが湧き上がり、看護師の経験を活かせる職場を求めて出会ったのが当施設です。「50歳まで」という年齢制限があったにもかかわらず、現在の社長が温かく受け入れてくださいました。夜勤がなく、朝型の生活リズムに変えられることも決め手の一つでした。



＼おめでとうございます！／ 永年勤続 15年表彰者

15年間会社を支え続け、高い志を持って成長してきた方々にズームイン！
これまでに感じた仕事のやりがいや、長年勤めたからこそ感じるこみケアの魅力語っていただきました。
6名に敬意を表すとともに感謝の気持ちを込め、紙面を通じてお祝いしましょう！



人事労務課 主任
さとう
佐藤 まさみさん 中途入社

こみケアのここが魅力！

社歴問わず和気あいあいとした職場

アットホームな雰囲気で風通しが良く、忌憚のない発言ができる場所です。家族の体調不良により退職を考えた際にも、上司や仲間が親身になってサポートしてくれました。

やりがい

使命を果たすことがモチベーション

当社の使命は「ゲストとキャストの生活を護る」こと。労務の仕事を通してキャストの給与や保険に関わることで、ゲストの生活を守る一助にもなっていると自負しています。



総務課 主任
おざわ
小澤 唯さん 中途入社

こみケアのここが魅力！

職場の雰囲気が良く、休暇を取りやすい！

気軽に話せる雰囲気人間関係のストレスがありません。また、急な休みにも対応していただける安心できる環境です。

やりがい

フィードバックで業務改善できたとき

社内システムを用いて、離れた場所にある事業所と連携して会計業務を行っています。私と事業所のキャストでは立場も視点も異なるため、外からのフィードバックで気づくことも。それをもとに業務改善することがやりがいです。



小規模多機能こさいむら美の里 介護職員
いもの
今野 由美子さん 中途入社

こみケアのここが魅力！

ゲスト第一主義の柔軟な対応

ゲストファーストな姿勢です。ご希望に合わせて臨機応変な対応をすることで、期待に応えることができていると感じます。

やりがい

一人ひとりに合わせたケアで満足していただくこと
母の介護を終えたときに感じた「もっと何かしてあげられたのではないか」という後悔が介護の世界に飛び込むきっかけでした。そのため、最良のサービスを提供してゲストに喜んでいただけたときには、大変嬉しい気持ちになります。



管理課 課長
あさぬま
浅沼 亮平さん 中途入社

こみケアのここが魅力！

新システムの積極的な導入により 働きやすい環境に

ICTやIT機器の導入、DX化に積極的に取り組んでいることです。業務負担軽減や生産性向上など、たくさんのメリットがあります。また、面倒見が良い方が多いことも魅力の1つ。兼子広喜代表取締役をはじめ、上層部の方々にはよく面倒をみていただき、感謝しています。

やりがい

会社を支える現場のキャストを サポートしていきたい

現場で働くキャストの力になれることです。私は各事業所の困りごとを解決する業務をしています。この仕事ができるのも、現場で働くキャストが質の高いケア、サービスをゲストに提供しているからこそ。今後もキャストが安心して働ける職場環境を整えていきます。



小規模多機能こさいむら泉中央 介護職員
こさか
小坂 亜梨沙さん 新卒入社

こみケアのここが魅力！

ゲストだけでなく キャストにも寄り添う会社

各事業所がゲストに喜んでもらえる行事などを企画できることです。キャストの福利厚生が充実しており、休みを取得したいときは周囲の方が快く対応してくれます。

やりがい

ゲストの笑顔とご家族からの感謝

サービスに抵抗があった方が楽しそうに過ごしている姿が見られたとき、笑顔が増えたとき、ご家族から感謝の言葉をいただいたときです。



グループホームこさいむら泉中央
さとう
佐藤 広子さん

業務の都合上、取材できませんでしたが、15年こみケアを支えてくださっているキャストです。



Relation Gate Magazine

株式会社ここみケア
株式会社人材サービスYOU
社内報「Relation Gate Magazine」vol.18
2025年2月発行